



画像ソフト取り扱い説明書

DPF Mate 3.8.2 Manual

Version 1.0

1. 製品の紹介

DPFMate は、デジタルフォトキーホルダー用に設計されたパソコン・ソフトです。

あなたのパソコンから写真や絵などの画像をデジタルフォトキーホルダーに転送できます。

製品特徴

- ピクチャープレビュー
- 画像の拡大、縮小、回転、編集
- 一つのファイルもしくは複数ファイルの転送、削除
- 画像の読込と保存

はじめに

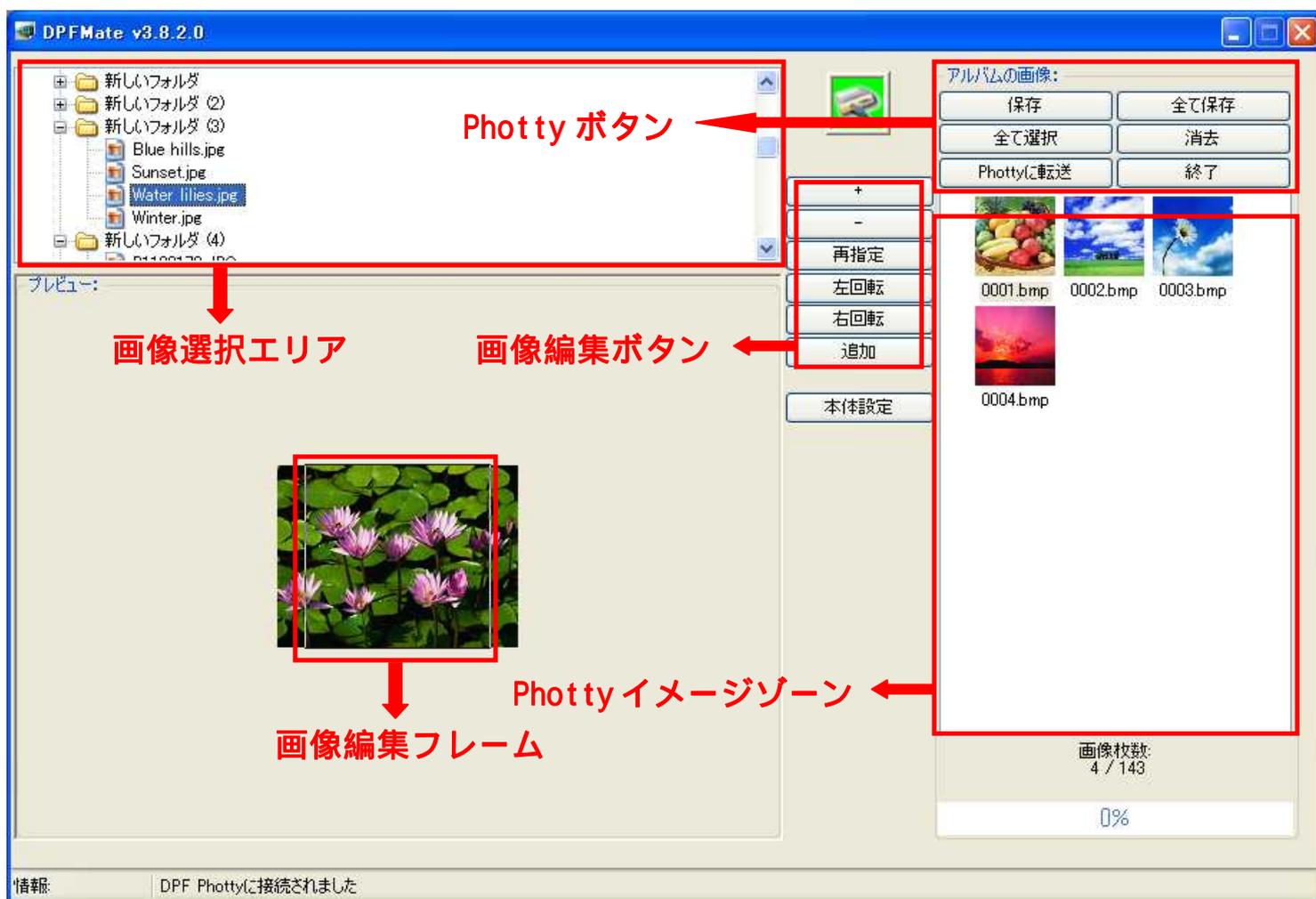
メニュー表示の言語選択（英語、中国語、日本語）をして下さい。

プレビュー画面の余白部分を右クリックすると、「メニュー言語の選択」ウィンドウが表示されます。

英語、中国語、日本語から選択して下さい。



2. インターフェースガイド



画像編集フレーム … 画像編集フレーム内の画像が「Photty」のディスプレイに表示されます。

画像編集ボタン … プレビュー画面の画像を拡大・縮小・回転・リサイズする機能ボタンです。

画像選択エリア … プレビューする画像を検索・選択します。

Phottyイメージゾーン … 「Photty」に収納した画像がサムネイル表示されます。

Phottyボタン… 「Phottyイメージゾーン」の画像を選択・保存・削除する機能ボタンです。

「Phottyに転送」で「Photty」に画像を転送します。

3. Photty への画像の転送

3.1 「Photty」の接続

付属のUSBケーブルを使用して、PhottyをPCに接続して下さい。 **本体を「USB接続」モードに設定**
接続すると「DPFMate」が自動的に起動します。正しく接続されると「Photty」に保存された全ての画像が「Phottyイメージゾーン」に表示されます。もし、デジタルフォトキーホルダーが正しく認識されない時や中断した時は「USB接続」アイコンが赤く表示されます。ケーブルの差込などを再確認してください。

「USB 接続」アイコンの状態



正しく接続できた場合



正しく認識されないとき

3.2 画像転送の手順

STEP1 「画像編集エリア」・・・「Photty」に保存したい画像を選択
「画像選択エリア」ウィンドウから画像を選択します。

STEP2 「画像編集フレーム」・・・画像の表示領域の選択
マウスカーソルを「画像編集フレーム」内に移動させます。マウスの左ボタンを押し続けた状態でマウスを動かすと「画像編集フレーム」が移動します。あなたが表示させたいエリアを選択して下さい。
また「画像編集ボタン」で画像を拡大、縮小、回転させる事もできます。「追加」ボタンをクリックすると「Photty イメージゾーン」に加わります。

STEP3 「Photty に転送」・・・「Photty イメージゾーン」に表示した画像を「Photty」に保存する
「Photty に転送」ボタンをクリックすると、フォトキーホルダーへの画像の転送が開始されます。



画像の転送中にUSBケーブルが外されると、選択した全ての画像が失われる危険があります。
作業中はコンピュータから「Photty」を決して外さないで下さい。

4. 他の機能

4.1 画像編集ボタン

(+)・・・画像の拡大表示

(-)・・・画像の縮小表示

(再指定)・・・画像全体の縮小表示

(範囲指定)・・・フォトフレームに表示する範囲の指定

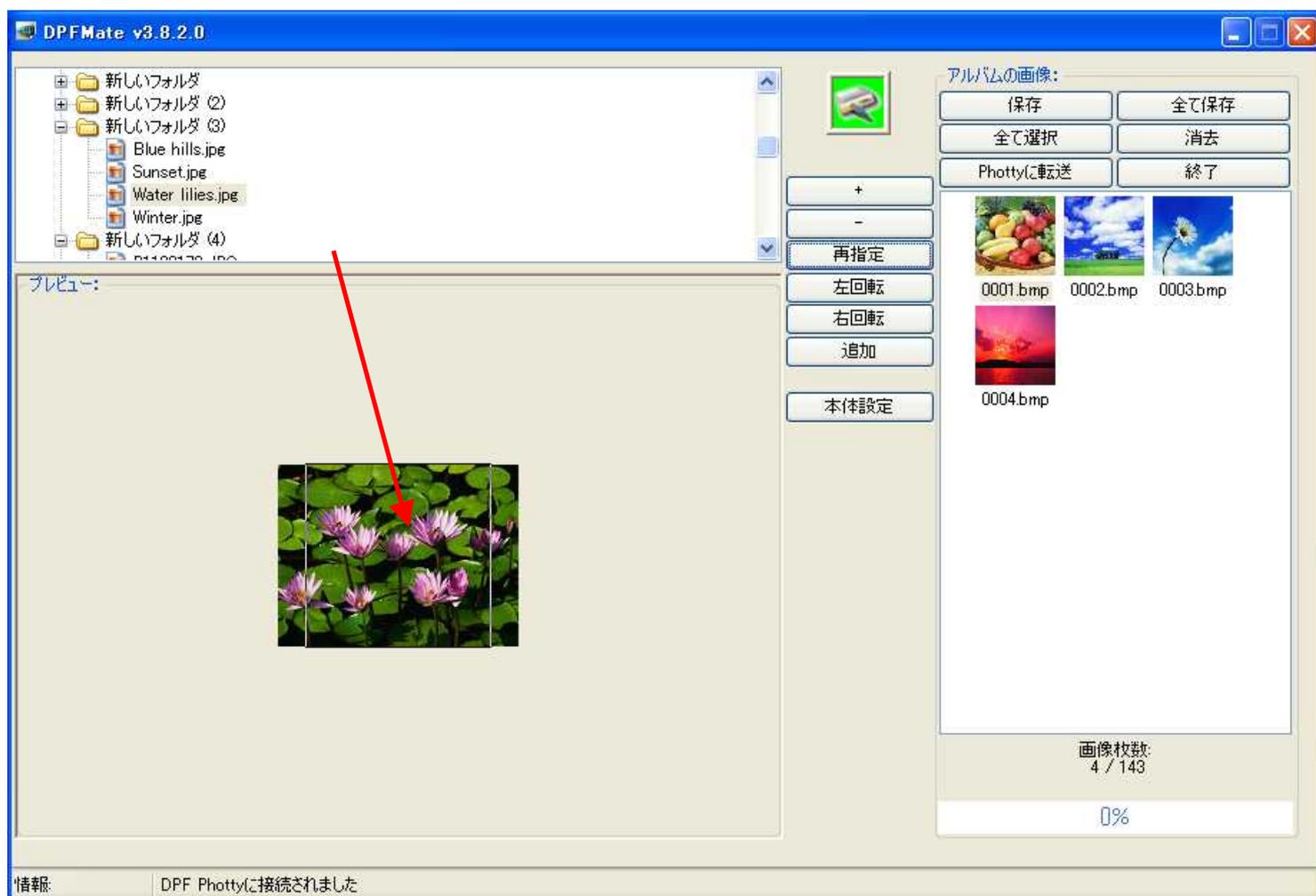
(左回転)・・・左回りに90度回転

(右回転)・・・右回りに90度回転

(追加)・・・「Photty イメージゾーン」にプレビュー画像を追加

全画面縮小表示の解除 / 画像設定フレーム内に全画面縮小表示

「再指定」ボタンをクリックすると「画像編集フレーム」の枠内にプレビュー画面が縮小表示されます。



「再指定」機能を使用した後、ボタン表示は「範囲指定」に変更されます。
「範囲指定」ボタンをクリックすると元の画面に戻ります。



4.2 Photty ボタン

- (保存)・・・「Photty イメージゾーン」内の選択画像をパソコンに保存
- (全て保存)・・・「Photty イメージゾーン」内の全ての画像をパソコンに保存
- (全て選択)・・・「Photty イメージゾーン」内の画像を全て選択
- (消去)・・・「Photty イメージゾーン」内の選択画像を削除
- (Photty に転送)・・・「Photty イメージゾーン」内に追加した画像を「Photty」に転送
- (終了)・・・「DPFMate」を終了



変更を反映する時は「Phottyに転送」ボタンをクリックして「Photty」に画像の転送をしてください。

「Phottyに転送」を実行せずに「終了」をクリックすると変更は反映されませんので、ご注意ください。

4.3 「Photty」本体のメニュー配色変更

「本体設定」ボタンをクリックすると「Photty」本体のメニュー画面の文字色と背景色を変更できるウィンドウが表示されます。



文字色・背景色ボタンをクリックすると色の設定ができるウィンドウが表示されます。
お好みの色に設定して下さい。